

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	大規模災害対応計画検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局管内における防災対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、各種防災計画、防災関係マニュアル等の改正の検討を行うとともに、大規模災害発生時における地方公共団体等への技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）活動計画の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 泊 宏 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成30年 5月 8日
契 約 業 者 名	株式会社建設環境研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都豊島区東池袋2丁目23番2号
契 約 金 額	¥19,980,000円（税込み）
予 定 価 格	¥19,980,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、当該業務の実施方針と特定テーマに関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザルに準じた方式により選定を行った。 株式会社建設環境研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	平成30年 5月 9日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成31年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。